

「JIMA人材開発推進枠」対象事業認定

JIMAも「人的資本」に投資します

JIMA学習アカデミー

講師養成

講座

1日完結型で2会場ご準備しました
両会場とも先着30名に定員拡大!

東京会場

大阪会場

11/16日 12/6土

9:30~17:00

その話し方、“我流”になっていませんか?
講師デビュー。でも研修の組み立て方がわからない…。

協会「人材開発推進枠」対象事業認定により（全額補助対象）

本講座は「無料」でご参加いただけるようになりました。

※会場までの交通費・昼食代は各自ご負担ください

講師

一般社団法人 中部産業連盟 コンサルタント

小城 紘一氏



大学卒業後に自動車メーカーに勤務。その後中部産業連盟に入職。

大手から中小企業までの各種研修（プレゼンテーション研修など）、コンサルティング（経営計画策定、事業DD作成 など）を担当。

こんなお悩みありませんか？

- ✓ 話の構成が曖昧で、時間配分がずれてしまう
- ✓ 専門用語が多く、受講者に理解してもらえない
- ✓ 資料づくりに自信がない
- ✓ 緊張して表情や声が固くなる

詳細については裏面参照

この講座で学べること

- ・資料作りの講義構成の基礎（導入・展開・まとめの流れ）ポイント
- ・声・姿勢・視線など、伝わる表現技術
- ・専門知識を「伝わる言葉」に変えるテクニック
- ・講師としての自分チェック
- ・模擬講義とフィードバックによる実践的改善
- ・よくある失敗例とその対策

講座の対象者

- ・講師デビューを目指す方（初心者歓迎）
- ・我流から脱却し、さらに磨きをかけたい経験者
- ・協会「講師バンク」への登録を検討している方



主催 一般社団法人

日本経営管理協会

東京都千代田区九段北4-1-5 市ヶ谷法曹ビル607

TEL.03-3261-1145

FAX.03-3261-3315

email:honbu09@jima.org

◆当日の講座カリキュラム

項 目	内 容
1. 受講者に興味を持たせるための研修の組み立て方	(1)全体構成の「一般的なパターン」を知る (2)【体感演習】 アイスブレイク～研修導入
2. 研修を組み立て演習	(1) 講義の目的を定める（受講者は何を望んでいるのか） (2) 聞き手の関心・心理を把握する ①受け身である「聴き手」の心理 (3)「聞き手の導き方」を考える
3. 自分の話し方を知る	(1)【演習】自分のタイプ、話し方の癖、表情、声、立ち振る舞い等 ①プレゼンテーション・タイプ ②相手から見た自分の全体的な印象を客観視できるようになる ③よりよくコントロールするために（例：「え～あ～」が多い人）
4. 分かりやすさをUPさせる	(1)情報を整理してロジカルに伝える 「テキスト資料作りのコツ」 ①【事例】 構造化・視覚化のコツ (2)ワークの進め方 ①個人ワークとグループワーク ②ホワイトボードの使い方 ③双方向のコミュニケーションの取り方 など
5. 講義トレーニング	(1) 講義演習トレーニング（1名5分程度）
6. 講師としての勘とコツ	(1)時間配分に失敗した時などに使える様々なテクニックをご紹介します

◆事前課題ご提出の依頼（参加者）

- ①ご自身の講義などをされた時の資料（レジュメ）などがあれば、事前にお送りください。講師に添削いただきます〔任意課題〕
②ご参加の皆様には、講座開催日の1週間前に「当日の講義トレーニング用課題」をメールにてお送りいたします。（必須課題）

◆会場のご紹介（各会場先着30名限り）

東京会場 11月16日(日): 9:30～17:00 A ちよだプラットフォームスクウェア本館 ミーティングR002(地下1F)  東京都千代田区神田錦町3 - 21 竹橋駅(東西線) 3B KKRホテル東京 京玄関前出口より徒歩2分 <td> 大阪会場 12月6日(土): 9:30～17:00 大阪産業創造館 会議室C（6F）  大阪市中央区本町1-4-5 「中央線」堺筋本町駅下車 徒歩約5分 「堺筋線」堺筋本町駅下車 徒歩約5分 </td>	大阪会場 12月6日(土): 9:30～17:00 大阪産業創造館 会議室C（6F）  大阪市中央区本町1-4-5 「中央線」堺筋本町駅下車 徒歩約5分 「堺筋線」堺筋本町駅下車 徒歩約5分
--	--

◆その他の事項

- ①参加者には予め『受講票』をメールにてお送りいたします。
②参加希望者が各会場30名を超えた場合には、31名目からは順次キャンセル待ちとして受付いたします。
③本講座はJIMA会員であれば、どなたでもご参加いただけます。将来的に講師を目指す方、大歓迎です。
④協会補助は、会員一人につき一会場分が対象となります。二会場目へのご参加につきましては受講料25,000円をご負担いただきます。

切り取らずにFAX: 03-3261-3315

◆参加申込書

お申込月日		会 場		東京会場	・	大阪会場
お名前		参加資格		正会員・準（賛助）会員・SP会員・法人会員内会員・SP講座講師		
ご住所		(〒)				
携帯電話		— —		メ ー ル		

※個人情報につきましては、協会が責任を持って管理いたします。また本講座以外の目的では使用いたしません。